

▶真心を込めたおもてなしをする茶道部員



茶道部は普段、外部の先生のご指導で作法を身につけ、実際にお茶会を開き、おもてなしをする練習をしている。

部長の細溝七香さん(2-7)は茶道部の自慢を「部員みんなの仲が良く、アットホームな雰囲気があるとこころが茶道部の良いところだ」と頬をほころばせ、また「部員の誰かが部活動を休むと、お菓子が余るため、そのお菓子を巡っての争奪じゃんけんが起ころ」と茶道部の楽しさを笑顔で語った。顧問の菊川萌英先生と谷澤一輝先生について「どちらの先生も今年度から顧問になっていただいて、この前自己紹介をし合っただけだ。これからの活動を通して関係を



速報新聞

キマグレ

発行所  
彦根東高等学校

新聞部  
彦根市金亀町4番7号

## 基本情報

人数：2年生7人  
1年生9人

活動場所：第1本館4階和室

活動日：月曜日

深めていきたいと思う」と微笑んだ。

最後にこれからの目標を「東鬼祭での活動を特に頑張りたい。茶道はコンクールや大会がないので、東鬼祭が普段の練習で培ったことを発揮する一番の機会だ。浴衣を着て、生徒や先生のおもてなしをするので気合いが入る」と熱い思いを述べた。

## 全員で舞台へ

演劇部部長の辻明日香さん(2-8)が率いる演劇部は「観ている人に楽しんでもらえる演劇をする」をモットーに活動している。現在は、脚本を書ける人がいないためインターネットを使って脚本を選び行っている。演劇部唯一の男子部員を活かせるような脚本を探しているそうだ。辻さんは今後の

目標について「今いる部員は2年生を含めた全員がまだ舞台に立ったことがない。だから4人全員で1つの演劇を完成させたい」と意気込んだ。また部長としての目標を「1年間経験したことをもとに先輩にアドバイスをしていきたい」と意欲的な姿勢を見せた。

知名度が低いことが悩みだという演劇部。辻さんは本校内に向けて「まだ部員が少なく、演劇部を知っている人も少ない。魅力の多い部活なので、気になる人がいたらぜひ見に来てほしい」と呼びかけた。



自分たちに合った脚本を探す演劇部員

## 基本情報

人数：4人(2年生：2人 1年生：2人)

活動日：週に1回

活動場所：武道場or部室